

東京五輪・パラリンピックの開催を前に、
今、スポーツ界におけるジェンダー平等が
注目されています。

ジェンダー平等の実現ためには、選手や指
導者、また私たち市民みんなの意識や行動
を変えていくことが不可欠です。

スポーツ界におけるジェンダーについて、ど
んな課題が存在し、その解決に向けて“私
たちはどう行動するか”、元プロサッカー選
手を講師に、大学生を交えて、みんなで考
えます。

SPORTS × GENDER

#01

2021

FUKUOKA “Cross” x Gender Project

メディア関係者 学生の皆様へ

アンコンシャス・バイアス 勉強会の御案内

～“ジェンダー”の視点で

スポーツと報道を考える～

7.8
THU

13:30-15:30

Zoomオンラインセミナー

Program

13:30～ 第1部 スポーツ × ジェンダー × 社会課題
講師 野口 亜弥 氏

14:35～ 第2部 ワールドカフェで考える
「スポーツ&アンコンシャスバイアス」
講師 高見 真智子 氏



Special Guest

順天堂大学スポーツ健康科学部助教
一般社団法人S. C. P. Japan共同代表
元スウェーデンプロサッカー選手

野口 亜弥 氏

<お問い合わせ>

福岡県人づくり・県民生活部男女共同参画推進課 女性活躍推進室 吉田

TEL092-643-3399 / josei-katsuyaku@pref.fukuoka.lg.jp

QRコードからの
お申込み



PROFILES

2021

FUKUOKA “Cross” x Gender Project

順天堂大学スポーツ健康科学部助教

一般社団法人S.C.P. Japan共同代表

専門は「スポーツと開発」と「スポーツとジェンダー・セクシュアリティ」。米国の大学院にてMBAを取得。スウェーデンでのプロ女子サッカー選手の実験を経て現役を引退。その後、ザンビアのNGOにて半年間、スポーツを通じたジェンダー平等を現場で実践。帰国後、スポーツ庁国際課に勤務し、国際協力及び女性スポーツを担当。現在は順天堂大学スポーツ健康科学部にて助教。各種講演やNGOや行政のプロジェクトにも専門家として参画。博士課程在籍。順天堂大学女性スポーツ研究センター研究員、NPO法人GEWEL副代表。2020年に元女子サッカー選手3名とスポーツを通じた共生社会創りを目指して一般社団法人S.C.P. Japanを創設。



第1部 ゲスト講師 野口 亜弥 氏

株式会社サイズラーニング 代表取締役

Gallup認定ストレングスコーチ 日本ストレスマネジメント学会会員

(特活)日本ファシリテーション協会会員 NPO法人GEWEL前理事

国際商社系プロモーション会社にて、人材育成に従事した経験を活かし、人材コンサルティング会社に所属。関東～関西を中心に企業内研修や、自治体向けの研修講師および、人材開発に関する企画・コンサルティング業務等を行う。その後、九州に戻り、2005年7月「(有)サイズ・コミュニケーションズ」を設立（2018年に社名変更）。会社員時代からこれまで25年以上に渡り、人材開発・組織開発に従事。人材の多様化戦略とファシリテーションをベースとしたチームや組織開発をメインテーマとする。多様な人材の相乗効果を生む組織設計、チーム活性による生産性向上など、多数の実績を持つ。また、長年、ファシリテーション協会に所属し、海外書籍の翻訳や出版などにも従事。



第2部 講師・ファシリテーター 高見 真智子 氏

<お問い合わせ>

福岡県人づくり・県民生活部男女共同参画推進課 女性活躍推進室 吉田

TEL092-643-3399 / josei-katsuyaku@pref.fukuoka.lg.jp

QRコードからの
お申込み

